比較表現とは

● 単純に１つのものについて述べるのでなく，何か２つ以上のものを比べていう文。２つのものが同じなら原級，どちらかが上（あるいは下）なら比較級，他の全てよりも上（あるいは下）なら最上級になる。

原級

● ２つのものを比較して，「同じくらい～だ」という場合。

● “A is as ～ as B.”という表現になる。

◎ 例

○ My room is as large as yours.

※ 意味：「僕の部屋は君の部屋と同じくらいの広さだ。」

※ かなり基本的な形。ちなみに後半部分は”your room”とまた言っても間違いではないが，room が重複するので yours になっている。

○ This ring is as expensive as that one.

※ 意味：「この指輪はあの指輪と同じくらい高い。」

※ 後半部分は”that ring”と言ってもいいのだが，上の例文と同様に同じことを２度言うのを英語は嫌うので ring を one で受けている。

比較級

● ２つのものを比較して，どちらかが「より～だ」という場合。

● “A is 比較級 than B”という表現になる。

● 比較級の作り方は，基本的に形容詞・副詞の語尾に er をつければいい。ちょっとした例外は以下の表を参照。

語尾	作り方	例	特記事項
e	r をつけるだけ	large → larger	過去形の作り方と同様
子音字＋y	y を i に変えて er	easy → easier	
短母音＋子音字	語尾を重ねて er	big → bigger	ing 形の作り方と同様

● また，長い単語（３音節以上，important, interesting, popular…）は，”more ～”と表現する。（例：more interesting）

● 不規則に変化するものの代表例は以下の通り。

good / well – better – best：よいーよりよいー最高

bad / ill – worse – worst：悪いーより悪いー最低

little – less – least：少ないーより少ないー最小

many / much – more – most：たくさんーよりたくさんー最大

©2001-2002 YSK http://www3.to/ysk.site

◎ 例

○ He can swim faster than I.

※ 意味：「彼は僕より速く泳げる。」

※ 後ろにくる比較対象は主格(I, You, He, She, They…)。

×He can swim faster than me.

○ You always study harder than I.

※ 意味：「君っていつも僕より勉強してる。」

最上級

● 最上級の比較対象は「他の全て」。だから，「これが１番～だ」という場合に使う。

● "A is the 最上級."という表現になる。比較対象は他の全てなので基本的に書く必要はないが，特定のグループの中で１番ということを表したいときは，そのことを書く（例を参照）

● 最上級の作り方は，比較級に書いた作り方に準じて，-er とするところを-est にすればよい。また，長い単語の場合は most を使う。（例：most important）

● 基本的に「最高のもの」は１つしか存在しないはずなので，特定できる。よって the をつける。（副詞の最上級は the をつけなくてもよいが，つけても間違いではない。よく理解できないときは最上級のときは必ず the をつけていれば間違いない）

◎ 例

○ I am the tallest of the five.

※ 意味：「この５人の中では僕が一番背が高い。」

※ 「～人の中で」というときは，最後に"of the ～"をつける。この例文の場合，もしこれをつけなければ，「私は世界一背が高い。」という意味になってしまう。

○ I like Diamond Moon the best of all Hogue's pictures.

注１…Diamond Moon：絵画名，Hogue：John Al Hogue という画家

※ 意味：「私はホーグの絵の中ではダイアモンド・ムーンが一番好きだ。」

※ この場合の best は well の最上級。つまりもともとの文は

I like Diamond Moon well.　「私はダイア～がとても好きです。」

であったものを最上級にしたと考えると分かりやすい（かも）。

※ *ごめんなさいこの例文かなり個人的な趣味入ってます。*

○ My mother gets up the earliest in my family.

※ 意味：「私の母は家族の中で一番早く起きる。」

※ この場合のようにあるグループの中でという意味で in を使うこともある。他に例としては，"in the class"「クラスの中で」など。

©2001-2002 YSK http://www3.to/ysk.site

● 「最も～なものの１つ」という表現

◎ 例

○ That is one of the most difficult questions.

※ 意味：「それは最も難しい質問の１つです。」

※ "one of the 最上級 複数名詞"の表現。意味そのものは特に難しいものではないので，一度覚えてしまえば大丈夫。

以上が比較表現の最も基本となるもの。以下に応用的なものを書く。

原級の否定と比較級

● "A is not as ～ as B."という表現。「A は B と同じくらい～だ。」の否定なのだから，「A は B と同じくらい～ではない。」つまり「A は B ほどは～ではない。」という意味。結局のところ，「B のほうが A より～だ。」といっていることになる。よって比較級でも書き換えられる。

◎ 例

○ I don't have as much money as you.

※ 意味：「僕は君ほど多くのお金は持っていない。」

※ この例文のように，形容詞が名詞を修飾している場合，名詞も"as ～ as"の間に入る。

○ You have more money than I.

※ 意味：「君は僕より金を持っている。」

※ 上の例文と書き方は違うが言っていることは同じ。

○ I have less money than you.

※ *意味：「僕は君より少ないお金しか持っていない。」*

※ *劣勢比較とか呼ばれる方法だが，要するに「より少ない」と言っているだけのこと。*

©2001-2002 YSK http://www3.to/ysk.site

最上級の書き換え

● 最上級は原級および比較級で書き換えられる。

◎ 例

○ Mt. Fuji is the highest mountain in Japan.

※ 意味：「富士山は日本一高い山です。」

○ Mt.Fuji is higher than any other mountain in Japan.

※ 意味：「富士山は日本の他のどの山よりも高い。」

※ "比較級 than any other 単数名詞"の重要表現。結局言っていることは最上級と同じ。

○ No other mountain in Japan is as high as Mt. Fuji.

○ No other mountain in Japan is higher than Mt. Fuji.

※ *意味：「日本の他のどの山も富士山ほど高くはない。」*

※ *これは中学レベルではあまり出ないようだが，それほど難しいことはないだろうから存在くらいは知っていてもいいだろう。*

● 意味的な書き換え

◎ 例

○ She runs faster than any other student in her class.

※ 意味：「彼女はクラスの他の誰よりも速く走る。」

※ 上に書いた書き換えを応用しても書き換えられるが，別の書き換え方法もある。

○ She is the fastest runner in her class.

※ 意味：「彼女はクラスで最も早い走者である。」

※ 書き換えの語数などを指定されたときはこちらの方法が必要になることもある。

まとめ

● 比較表現では，何と何を比較しているのかを必ず気にする。

● 比較しているもののどちらに注目するかで書き方は複数ある。

● *総じて書き換えの問題は言葉遊びのようになりがちだが，パターンは決まっているのである程度問題をこなせばどのパターンかは想像がつく。*

©2001-2002 YSK http://www3.to/ysk.site